

日 時 平成27年11月11日（水）14:00～15:45

場 所 鎌倉市役所 本庁舎4階 402会議室

出席者 19名

鎌倉市、鎌倉市観光協会、鎌倉商工会議所、鎌倉旅館組合、
日本旅行業協会関東支部神奈川県地区委員会、鎌倉駅構内組合、
湘南モノレール株式会社、湘南京急バス株式会社鎌倉営業所、
神奈川中央交通株式会社、鎌倉漁業協同組合、JA さがみ鎌倉地区、
鎌倉市海浜組合連合会、鎌倉マリンスポーツ連盟、鎌倉市自治町内会総連合会、
鎌倉ガイド協会、国際ソロプチミスト鎌倉、神奈川県警察鎌倉警察署、
神奈川県警察大船警察署、神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター

傍聴者 1名

1 開会

2 議題

(1) 協議事項

ア 第3期鎌倉市観光基本計画の策定について

(ア) 「鎌倉市の観光事情」について

(イ) 第3期鎌倉市観光基本計画の策定状況について

事務局から、「鎌倉市の観光事情」と第3期鎌倉市観光基本計画の策定状況について説明を行った。

(会員) 今年の夏、神奈川県からオリンピック・パラリンピックに向けた協力の挨拶があった。まだ詳細が決まっていないので、次期観光基本計画に盛り込めるかどうかかわからないが、その受け皿だけはしっかりと用意した方がよい。我々の動きとしては、営業補償を受けて一年間休業するというのも検討の余地としてある。

(事務局) 29ページの図に記載してあるが、平成32年度までの重点施策として「東京オリンピック・パラリンピックを見据えた観光の実現」を盛り込んでいく予定なので、ご指摘の点は具備していけると考えている。なお、庁内の組織としても、既に「鎌倉市2020年東京オリンピック・パラリンピック庁内検討委員会」が発足しており、4つの分野ごとの部会が組織されている。ご指摘の点については、その4つの各部会で具体的な課題として検討していくことになると思われる。

(会員) 2020年のオリンピック・パラリンピックもそうだが、2019年のラグビーワールドカップも大きな影響があると思うので、その辺を視野に入れて、前倒しで動いていくべきだ。

(会員) 後の報告事項にもあるが、オリンピック・パラリンピック後も考え、海外の方に安心して過ごしてもらうために、ブルーフラッグという環境認証の取得に取り組んでいる。昨今の風紀の問題について、市はファミリービーチとして打ち出そうとしているが、我々は、子どもから大人まで安心して遊べる「大人なビーチリゾート」を目指していこうとしている。次期観光基本計画については、市がどのような海水浴場を目指しているかが伝わるフレーズを盛り込んでほしい。

(事務局) 今のご意見も踏まえ、今後検討していく。

(会員) 外国語の表記などについては、個々の施設として意識はあっても、なかなか具体的な動きは見られていない。以前もお話したが、事前キャンプ誘致に向けた取り組みは行っている。観光都市としては宿泊施設が少ない方であり、今後オリンピック・パラリンピックに向けて増えていくとは思いますが、これも具体的な動きは見られていない。宿泊の状況としては、土日はほぼ埋まっており、シーズンオフも見られない、通年繁忙期に近い状況である。受け皿が少ないことが今後の課題である。

(会員) 2020年に向けて、インバウンドに対する取り組みは、国中の大きな柱となっているので、その辺の計画が盛り込まれていけば良いと思う。また、受け入れにあたっては、観光バスの駐停車場所の確保など、団体ツアーとして訪れたときにどれだけ快適に過ごしてもらえるかが大きな課題になる。

(会員) 鎌倉駅の東口も西口も市民や観光客が自由に横断するつくりになっていて、年に何回か事故がある。バスやタクシーが通行するところには、歩行者が通れないようなつくりにしてもらえるとうれしい。観光タクシーとしては、京都などと比べるとバリアフリー化が進んでいないと感じている。お年寄りをご案内する上でも、歩きにくかったり、階段が多かったりで対応に時間がかかることがある。その辺が変わると訪れやすい鎌倉に繋がると思う。

(会員) 藤沢の話だが、湘南江ノ島駅ではバリアフリー化に着手する方向で進めている。我々は大船が中心になっており、沿線にも観光施設が少ないので、アピールするのが難しいが、大船方面の観光のPRにも力を入れてほしい。例えば、ハイキングコースとしては、広町のコースや中央公園のコースなど、新しいルートについても検討してほしい。

(事務局) コースの案内については、今年のゴールデンウィークやシルバーウィークの時に、江ノ電鎌倉駅からの乗車が混雑するというので、大船駅からモノレールで江ノ島に出て、江ノ電から鎌倉方面に入る、というコースをホームページにて紹介した事例がある。また、これからの初詣の時期に伴い、同じように紹介させていただきたい。

(会員) 連休中になると、道路状況が悪く、時間通りに走行するのが難しい。また、観光バスの駐車場が少なく、主に高德院付近などで、乗降に時間がかかって渋滞が起きることがある。報国寺方面でも帰りのバスで渋滞が起きることが多い。もっと道路状況を改善してほしい。

(会員) 圏央道も開通したので、遠方からの観光客の誘致をもっと行っても良い。北関東の観光協会によれば、神奈川からの観光客が2割増えたとのことなので、逆に鎌倉の魅力を遠方の方にも伝えていくべき。インバウンドとしては、多言語化をもっと進めていく必要がある。

(会員) オリンピック・パラリンピックで海面利用がどうなるのかは気になる場所である。最近外国人観光客が多いが、海岸でゴミを捨てていく人もいるので、観光のマナーについては考える必要がある。

(会員) 「鎌倉やさい」がブランドとして広まってきているが、レンバイでは、市民が購入出来ないような状況となっている。ふるさと納税の産品とする相談を市からもらったが、生産が追いつかない状態であり、藤沢や寒川にあるような大型の即売所を市内に誘致し、「鎌倉やさい」という括りではなく、他市を含めた広域で「湘南やさい」として販売していきたい。

(会員) 10年程前から言い続けているが、海岸の公衆トイレについては、バリアフリー化されていてもトイレに下りるまでのアクセスが確保されていない。また、由比ガ浜地下駐車場入口

の砂浜へ下りるスロープについては、傾斜が急すぎて車椅子の方やお年寄りは通れない。後者については、夏季のみ暫定でバリアフリー化したスロープを設置することは可能だが、いずれにしても、年間を通してお年寄りも使える公衆トイレとスロープを設置できるよう検討してほしい。

(事務局) スロープの話も含め、再度調べて検討する。

(会員) 砂浜への車の乗り入れについては、注意喚起だけでは効果がないので、もっとはっきりと規制してほしい。

(会員) 市に観光客に対する観光マナーを周知してもらい、効果が出てきているが、もっと市民にも伝わるくらい目立つように周知してほしい。また、観光客の安全のために、危険な生物についても注意喚起をしてほしい。

(会員) 観光客が増えたことで、ごみの問題も起こっており、若宮大路周辺では特に目立たないが、浄明寺方面や大町方面、扇ガ谷方面にはゴミが落ちている。ガイドの下見の際にゴミを拾う活動を始めたところだが、中でもタバコの吸殻が多いので、バス停に吸殻入れを設置すると良いと思う。また、観光案内板の間違いを探すことについて、市から協力の要請を受けて、今後取り組んでいくこととなっている。

(会員) 長谷に住んでいるが、最近海岸を歩くようになり、鎌倉の魅力を更に意識し始めた。今後も鎌倉の貴重な財産をぜひ活用して行ってほしい。

(会員) 初詣の混雑警備を始めとして、観光地における安心安全を確保していくことが必要であり、オリンピック・パラリンピックに向けては、テロ対策にも力を入れていかなければならない。鎌倉を取り巻く環境が変化する中で、皆の安全を確保できるよう取り組んでいく。

(会員) 来年の伊勢志摩サミットに向け、テロ対策の訓練などを実施しており、交通機関とは、オリンピック・パラリンピックまで不審物発見時の対応訓練などを継続していく。

(会員) 三浦半島全域の観光振興を支援している。市の観光基本計画に盛り込めるかはわからないが、他市町との連携による広域的な取り組みという観点もあるのではないかと。

(会員) 次期観光基本計画を策定していく上では、何を重点としていくのかを今後明確にしてほしい。観光客数が約2000万人訪れるという全国的にも恵まれた場所なので、観光消費額を増やしていけるような施策をお願いしたい。また、駅前で一度にお土産などを済ませられる拠点を整備し、消費活動の底上げをするような方向性を見せてほしい。

(1) 報告事項

ア 市からの報告

(ア) Wi-Fi 接続環境整備事業について

事務局から、Wi-Fi 接続環境整備事業について報告を行った。

(会員) セキュリティの面はどのようになっているか。

(事務局) 協力いただく店舗や利用する観光客の安全を守れるようなサービス、事業者の選定をしていく。京都の事例も踏まえて安全性に配慮して対応していく。

(会員) 大船駅周辺が対象となっていないのはなぜか。

(事務局) 今回は、主に訪日外国人を対象としていることから、他の地域が優先となった。

(会員) 募集はもう開始しているのか。

(事務局) 12月7日から9日に行われる説明会の後を予定しているが、詳しくは観光協会のホームページに掲載するので、そちらを確認してほしい。

(イ) ブルーフラッグ認証の取得について

事務局から、ブルーフラッグ認証の取得について報告を行った。

また、鎌倉市海浜組合連合会から、追加資料による補足説明が行われた。

(会員) 取得したらホームページで大々的に広報してほしい。

(事務局) その予定である。

イ 会員からの報告

(ア) 海水浴場来場者調査の調査結果について (鎌倉市海浜組合連合会)

鎌倉市海浜組合連合会から、海水浴場来場者調査の調査結果について報告が行われた。

3 その他

事務局から、市内の神社仏閣の改修工事等の予定について情報提供を行った。

また、次回の会議については、来年度の5月頃に予定をしている旨を伝えた。

4 閉会